

2025 年度 卒論・修論発表会

氏名	発表題目	時間
	開会挨拶	9:30～9:40
森 海杜	畿内中枢と隣接地域との関係―墳丘規模と副葬武器・武具の数量の比較―	9:40～10:00
牧田 亘史	阿武隈川流域の古墳時代について	10:00～10:20
平谷 信生	縄文時代前期後葉の土器様相：蜆ヶ森式土器とその時期を中心として	10:20～10:40
	休憩	10:40～11:00
千葉 紘一郎	西日本縄文遺跡における堅果類の貯蔵方法～イチイガシと低湿地型貯蔵穴を中心に～	11:00～11:20
田中 美桜音	古代における木製櫛の変遷と分類	11:20～11:40
	休憩	11:40～13:10
北川 実花	京都東山の耳塚の玉垣に関する考察（3Dデータを用いて京都市内における寺社仏閣にある類似例と比較して）	13:10～13:30
北野 優翔	船形埴輪からみる他界観形成の相違	13:30～13:50
北村 奈央実	信長塀についての研究	13:50～14:10
加藤 礼大	中世の居館庭園における近接建物との関係性について	14:10～14:30
加仲 真夕	長屋王家木簡の字形分析について	14:30～14:50
大西 のの花	導水施設を象る埴輪の研究	14:50～15:10
岩垣 秀吾	横穴式石室内埋葬施設と副葬品から見た地域性と階層性―5世紀末から7世紀の名張郡を中心に―	15:10～15:30
赤坂 陽花	弥生時代の摂津地域におけるミニチュア土器	15:30～16:10
蘆田 朋花	金沢城と名古屋城における前田家の石垣普請の比較研究	16:10～16:15
金子 ひな	匣鉢の考古学的研究―近現代の京都と瀬戸の窯場を中心に―	16:30～17:10
	閉会挨拶	17:10～17:20